



裁判所 メディア



Welcome to the Information Freeway

正義の必要性の裁判所のメディア。

人々は右、参照正義のすべての部分を聞く必要があります。使い方。裁判所は、宣伝、娯楽、広報のためか、メディアサーカスとして使用されるものではありません。裁判のないビデオテーピングはありません。秘密の防犯カメラが使用されています。顔を覆うことはできません。ミス R3



裁判のないメディアビデオテーピングはありません。裁判でメディアカメラを許可するとエンターテインメントに裁判になります。カメラの判事、判事、検事、防衛に直面したとき（法廷弁護士、弁護士）、非難&何のカメラが自分なかった場合証人は、彼らが希望とは異なる動作をします。人々が行動すると、自然に動作しません。ボディランゲージ、表情、声&言語の使用方法のトーンの読み取りをマイニングの下で。人々はまた、不自然な画像を作成する別のドレスです。

劇場にそれらを回す裁判手続の完全性を損ないます。不当な！受け入れられません。

裁判の前に

裁判の前にメディアのレポートはどのコート&裁判の日、被告人の名前に制限されています。その他のレポート（料金、証人の名前、裁判所の職員、意見、コメント...）裁判所の軽蔑は次のとおりです。"ミス R3"

試験中

試験中に報告上のメディアの禁止があります。メディア破断禁止は法廷侮辱であります："ミス R3"



試用結論した後、

メディアは "を与えます 詳細試用レポート" トライアル終了後： 告発された人（絵、住所、雇用者、両親）？ 何どこ料？ 裁判所の職員... 評決、推論 & リハビリ、補償があれば。メディアは意見 & コメントを与える必要があります。

注意！ 裁判官（知事）できません（今まで）何らかの理由でメディアによる詳細なレポートを抑制（国家安全保障、プライバシー、破損法律...）。

アピール

いったん魅力が提出されました。裁判の前にメディアの報告、裁判中に & 後に裁判のルールが適用されます。

詳細トライアル報告の自由は神聖です！

順序を抑制することは「ギルティ」を保護することを意味します。それらを保護することは、コミュニティへの脅威です。コミュニティは「ギルティ者を知る権利を持っています（絵、住所、雇用者、両親）」「被害者として（S）詳細。控訴の結果 & 推理（「詳細試用レポート」）。どれ拒否

（不服申立ての後に裁判官の抑制順）この活動の者を得ます **ミス R7** "

注意！ コミュニティは「ギルティの詳細を知る権利を持っています。それは、コミュニティが悪、犯罪から身を守るのに役立ちます。...

コミュニティは、「被害者の知る権利を持っています（S）」詳細。これは最大の援助を与えるためにコミュニティを可能にします。

試用後抑制オーダーを発行する任意の判事、判事は、控訴は司法から削除されます。彼らのプロフェッショナル資格情報がキャンセルされ、起訴されます **"ミス R7"**。

注意！ で保護されギルティ 犯罪を犯し抑制順（S）。この抑制命令を出した任意の判事、判事は協会によって有罪であります（社会への脅威です）。彼らのプロフェッショナル資格情報がキャンセルされ、起訴されます **"ミス R7"**。

で保護され、任意の被害者 抑制オーダー。必要な助けを得ていません。この抑制命令を出した任意の判事、判事は、コミュニティのメンバーに職務怠慢の罪を犯しています。彼らのプロフェッショナル資格情報がキャンセルされ、起訴されます **"ミス R7"**。



終わり。